

3月5日（日）に開催した「ワクワク自然体験あそび2023」説明会での質問とその回答

【システム関係】

各団の登録状況、申込状況などを地区単位でも見られるように、各地区の組織拡充委員長にも権限を付与して欲しい。	「地区名」を入力項目として設定していないので、現時点では出来ません。入力項目を増やすと、それだけ入力者の手間を増やすことになるので、今後、検討していきます。
以前は事業ごとに QR コードがあり、エリア外からの参加を防いでいたが、どうして無くしたのか。	組織拡充は運動の認知度を地域内で高めることと新規加盟員獲得がいわば車の両輪に例えることができます。特に加盟員の減少傾向が続く状況においては認知度を高めることも大切であると考えており、QR コードの復活は直ちには考えていません。
「申込みフォーム」の追加・変更等をお願いしたい。 ①「性別」の項目を追加 ②学年の小学校4年以上を、小学校4年、小学校5年、小学校6年に変更 ③携帯のメールアドレスで、パソコン等からの受信拒否の設定を行っているメールアドレス等があるので、メールアドレス入力欄の近くに、「必ず受信出来るメールアドレス先を入力してください」との旨の追記	①様々な意見があるので、令和6年度に向けて検討します。 ②システムを改修し、対応します。 ③その旨を追記します。
申込日時を設定した場合、いつから申込ができるか、どこかに表記できるようにして欲しい。	システムを改修し、対応します。
事業カードに「団ブログ参照のこと」などの記載されている場合がある。チラシを持っていて記載がある場合は URL が分かるが、チラシを持っていない方は団ブログ URL がわからない。団ブログの URL を事業カードに追記できないか。	必須の入力項目ではないようにして対応します。
事業エントリーの完了メールを県連盟にも cc で送れるようにして欲しい。	対応を検討します。
参加エントリーの完了メールは参加者以外に事業実施主体などにも送られているか。	参加者のみです。
参加者が申込後にキャンセルする仕組みを提供して欲しい。	現段階での対応は困難です。
参加申込みが定員を超えた場合、カードに「定員を超えました」と表記して欲しい。	技術的な問題で、現段階では対応は困難です。
事業登録変更依頼への入力で、氏名の入力はいらないのではないのか。	一斉メール送信依頼も含めて対応します。

【事業実施関係】

保護者の目を引く事業タイトルのヒント集のようなものを提供して欲しい。	今年度は、「インフォメーション」の中で季節ごとによく使われている事業タイトルのキーワードを紹介してきました。引き続き、「インフォメーション」の中で紹介をしていきます。
普段の活動をワクワク自然体験活動のプログラムとするのは、指導者負担を減らし開催回数も増やせるのでとてもよいアイデアと思う。この場合、チラシを毎回配るのは大変なので、どのように周知したら効果的でしょうか。	1枚のチラシに全ての回の情報を記載しているケース、同じ月など開催日が近い団同士で1枚のチラシを作成し学校へのチラシ配付依頼を分担しているケースなどがあります。

<p>ワクワク自然体験あそび後の新規登録に繋げるための工夫事例を紹介してほしい。</p>	<p>これまでもスカウティング誌に掲載してきましたが、引き続き、「インフォメーション」も含めて紹介をしていきます。</p>
--	---

【その他】

<p>(補助金を請求する際の)実績表に事業コード欄を追加してほしい。</p>	<p>対応します。</p>
<p>文部科学省の後援名義使用許可の文書の中に「行事等の経費は、全て主催者が負担すること。」とあるが、これは参加費を徴収出来ないということか。</p>	<p>この文章は、文部科学省が後援名義の使用を許可するにあたって、文部科学省は経費を負担しないという意味です。事業実施主体が実費程度の参加費を徴収することを妨げるものではありません。</p>